

## 小高老人福祉センターの機能廃止について

## 1. 小高老人福祉センターの現状について

## (1) 設置目的

小高老人福祉センター（以下「センター」という。）は、高齢者に対する各種の相談業務や健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与することを目的に老人福祉法に基づき、旧小高町が昭和 58 年に整備設置を行いました。

## (2) 施設の状況

①建設年次：昭和 58 年 1 月竣工

②施設概要：RC 造 2 階建て 耐用年数 47 年

施設面積：828.7 m<sup>2</sup> 敷地面積：3,468 m<sup>2</sup>

③沿革：○昭和 58 年 4 月より供用開始

○平成 23 年 3 月、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により施設休止

○平成 27 年 4 月より再開（浴室は、小浴場のみ供用再開）

## (3) 利用者数の推移

(単位：人)

年度	H21	H30	R元	R2	R3	R4
指定管理者の目標値 (利用者数)	設定無し	1,200	920	920	850	820
浴室利用者	2,587	282	※ 504	352	254	271
貸室利用者	5,541	507	335	371	432	512
自主事業参加者	1,516	82	89	99	81	117
利用者合計	8,128	871	928	822	767	900

※ 原町老人福祉センターのボイラー故障により、この施設の利用者が、センターの入浴施設を利用したことにより浴室利用者が一時的に増加したものの。

## (4) 運営費の推移

(単位：千円・人)

年度	H21	H30	R元	R2	R3	R4
運営費	10,766	11,747	11,763	11,502	10,983	11,087
指定管理料	9,338	9,991	10,084	9,808	9,808	9,716
土地賃借料	1,372	1,372	1,372	1,372	878	878
その他（修繕料 外）	56	384	307	322	297	493
利用者数	8,128	871	928	822	767	900
運営費／利用者数	2	14	13	14	15	13

## 2. 小高老人福祉センターの課題について

### (1) 利用者の減少

昭和58年当時は、子どもや若者も多く、また各集落の集会施設が今ほど多く整備されていなかったことから、高齢者施設としてセンターを整備し、多くの高齢者が利用していました。

平成10年以降、多目的に使用可能な集会室が整備された小高保健福祉センター、浮舟文化会館、小高区復興拠点施設がセンター近隣に設置され、高齢者がこれらの施設を使う機会が増加しました。その結果、センター利用者が震災前と比較し令和4年度は11%まで減少し、さらに、特定の市民のみが利用している現在の状況がこれまで課題となっていました。

### (2) 施設の維持管理費の増加

センターの運営に指定管理料、土地賃借料等の費用がかかり、利用者一人当たりの運営費では、震災前の平成21年度の2千円に対し令和4年度が1万3千円と6.5倍に増加しており、行政コスト削減の面からも課題でした。

## 3. 市の方針について

### (1) 公共施設等総合管理計画等に基づく方針

市では、南相馬市公共施設等総合管理計画及び南相馬市公共施設再編個別計画に基づき、令和6年3月末日でセンターの用途を廃止する手続を進めます。

#### ① 南相馬市公共施設等総合管理計画（平成29年3月策定）

「高齢福祉施設は、高齢化に伴い、需要の増加が予測されるが、老朽化が激しいことから市内の同様な施設も含め包括的にあり方を検討する。」

#### ② 南相馬市公共施設再編個別計画（令和3年2月策定）

「センターは、老朽化が認められ、利用者も減少していることから、福祉機能について他の老人福祉施設への移転及びその他貸館機能等の近隣施設への集約を検討していく。(令和5年度～令和8年度)」

なお、施設用途廃止後については、本施設が昭和56年以降の新しい耐震基準で建設されていることや、老朽化が認められるものの重大な損傷がないことから、市では現状を維持しつつ、別用途に使用可能と判断しています。これまでも庁内で利活用を検討してきたところですが、今後も引き続き民間活用を含めた利活用を検討してまいります。

### (2) 施設機能の集約

#### ① 集会室の機能集約

現在、小高区内の高齢者向けの事業や市街地行政区の集会等は、新しい施設が使用される傾向にあり、浮舟文化会館や小高区復興拠点施設で実施され、センターは利用されていません。

また、令和4年度センターの貸室の利用は、地域サロン4団体で、センターの用途廃止後、浮舟文化会館研修室や小高交流センター多目的室など近隣の他施設を利用することで各団体から了承を受けています。

## ② 浴室の機能集約

令和5年3月末時点のセンターの浴室利用者は実人数が7人で、令和4年度中に浴室の利用がなかった日は、浴室開放日255日のうち55日で、21.6%を占めています。

また、既に南相馬市健康福祉センター「ゆらっと」の浴室を併用している利用者もあり、さらに施設機能の集約を図るため、「ゆらっと」への利用に向けパンフレットを配布するとともに、利用者の足を確保します。

※ 令和4年10月からセンターの指定管理者の自主事業により、「ゆらっと」への送迎（事前予約制、月2回実施）を行っており、センターの機能廃止後も、継続して「ゆらっと」の指定管理者が小高区と「ゆらっと」間の送迎を行います。

## (3) 施設の廃止に向けたスケジュール

日付	項目
10月19日	小高区地域協議会へ諮問
10月26日	原町区地域協議会へ報告
10月27日	鹿島区地域協議会へ報告
12月	12月定例議会（老人福祉センター設置条例改正）
令和6年3月末	センター施設の機能廃止

# 資料 1 - 2

## 南相馬市条例第 号

### 南相馬市老人福祉センター設置条例の一部を改正する条例

南相馬市老人福祉センター設置条例（平成18年南相馬市条例第117号）の一部を次のように改正する。

- (1) 次の表中、改正前の欄の下線又は太枠で表示された部分（以下「改正部分」という。）を、改正後の欄の改正部分に改める。
- (2) 次の表中、改正後の欄にのみ改正部分があるときは、当該改正後の欄の改正部分を加える。
- (3) 次の表中、改正前の欄にのみ改正部分があるときは、当該改正前の欄の改正部分を削る。

改正後	改正前																		
<p style="text-align: center;">（開所時間等）</p> <p>第4条</p> <p style="text-align: center;">【略】</p> <p><u>2</u> 前項の規定にかかわらず、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て、臨時に開所時間及び入浴時間を変更することができる。</p> <p>別表第1（第2条関係）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南相馬市健康福祉センター</td> <td style="text-align: center;">【略】</td> </tr> </tbody> </table> <p>別表第2（第21条関係）</p>	名称	位置	南相馬市健康福祉センター	【略】	<p style="text-align: center;">（開所時間等）</p> <p>第4条 <u>南相馬市小高老人福祉センターの開所時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、入浴時間は、午前10時から午後3時までとする。</u></p> <p><u>2</u> 【略】</p> <p><u>3</u> 前2項の規定にかかわらず、指定管理者が特に必要があると認めるときは、市長の承認を得て、臨時に開所時間及び入浴時間を変更することができる。</p> <p>別表第1（第2条関係）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">名称</th> <th style="text-align: center;">位置</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>南相馬市小高老人福祉センター</td> <td>南相馬市小高区東町三丁目22番地</td> </tr> <tr> <td>南相馬市健康福祉センター</td> <td style="text-align: center;">【略】</td> </tr> </tbody> </table> <p>別表第2（第21条関係）</p> <p><u>1</u> <u>南相馬市小高老人福祉センター利用料金</u></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">区分</th> <th style="text-align: center;">老人</th> <th style="text-align: center;">その他の者</th> <th style="text-align: center;">摘要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="height: 20px;"></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	名称	位置	南相馬市小高老人福祉センター	南相馬市小高区東町三丁目22番地	南相馬市健康福祉センター	【略】	区分	老人	その他の者	摘要				
名称	位置																		
南相馬市健康福祉センター	【略】																		
名称	位置																		
南相馬市小高老人福祉センター	南相馬市小高区東町三丁目22番地																		
南相馬市健康福祉センター	【略】																		
区分	老人	その他の者	摘要																

入浴料		200円	500円	1日1人当たりの利用料金とする。
貸室料 (入浴料は含まない。)	第1教養室	1,000円	2,000円	1日1室当たりの貸切り利用料金とする。
	第2教養室	1,000円	2,000円	
	第1集会室	4,000円	5,000円	
	第2集会室	4,000円	5,000円	

備考 その他の者とは、市内に住所を有する18歳以上60歳未満の者及び市内に住所を有しない18歳以上の者をいう。

**1 南相馬市健康福祉センター利用料金**

(1) 入浴料

【略】

(2) 施設基本利用料金

【略】

備考 【略】

**2 南相馬市健康福祉センター利用料金**

(1) 入浴料

【略】

(2) 施設基本利用料金

【略】

備考 【略】

附 則  
この条例は、令和6年4月1日から施行する。

南相馬市規則第 号

南相馬市老人福祉センター設置条例施行規則の一部を改正する規則

南相馬市老人福祉センター設置条例施行規則（平成19年南相馬市規則第23号）の一部を次のように改正する。

- (1) 次の表中、改正前の欄の下線又は太枠で表示された部分（以下「改正部分」という。）を、改正後の欄の改正部分に改める。
- (2) 次の表中、改正後の欄にのみ改正部分があるときは、当該改正後の欄の改正部分を加える。
- (3) 次の表中、改正前の欄にのみ改正部分があるときは、当該改正前の欄の改正部分を削る。

改正後	改正前
<p style="text-align: center;">(利用手続)</p> <p>第2条 条例第6条第1項の規定により、南相馬市老人福祉センター（以下「老人福祉センター」という。）の利用許可を受けようとする者は、南相馬市健康福祉センター利用許可申請書（様式第1号。以下「申請書」という。）を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に提出しなければならない。ただし、入浴及びトレーニング室に限り利用する者は、口頭により申請することができる。</p> <p>2・3 【略】</p> <p style="text-align: center;">(利用許可等)</p> <p>第3条 指定管理者は、老人福祉センターの利用を許可したときは、当該許可をした者に対し、南相馬市健康福祉センター利用許可書（様式第2号）を交付するものとする。</p>	<p style="text-align: center;">(利用手続)</p> <p>第2条 条例第6条第1項の規定により、南相馬市老人福祉センター（以下「老人福祉センター」という。）の利用許可を受けようとする者は、<u>小高老人福祉センター利用許可申請書又は南相馬市健康福祉センター利用許可申請書</u>（様式第1号<u>又は第1号の2</u>。以下「申請書」という。）を指定管理者（地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条の2第3項に規定する指定管理者をいう。以下同じ。）に提出しなければならない。ただし、入浴及びトレーニング室に限り利用する者は、口頭により申請することができる。</p> <p>2・3 【略】</p> <p style="text-align: center;">(利用許可等)</p> <p>第3条 指定管理者は、老人福祉センターの利用を許可したときは、当該許可をした者に対し、<u>小高老人福祉センター利用許可書又は南相馬市健康福祉センター利用許可書</u>（様式第2号<u>又は第2号の2</u>）を交付するものとする。</p>

2 指定管理者は、前条第1項ただし書の規定により口頭で申請があった場合は、利用料金を納入した際に南相馬市健康福祉センター利用券（様式第3号）を交付するものとする。

（利用の取消し又は変更の手続）

第5条 老人福祉センターの利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）が、その利用を取り消し、又は変更しようとするときは、遅滞なく南相馬市健康福祉センター利用（取消・許可）申請書（様式第4号）を指定管理者に提出しなければならない。ただし、利用の取消し又は変更の申込みは、原則として利用しようとする日の1月前までにしなければならない。

2 指定管理者は、前項の申請を承認したときは、南相馬市健康福祉センター利用（取消・変更）承認書（様式第5号）を交付するものとする。

（利用料金の減免及びその手続）

第7条 【略】

2 前項の規定により利用料金の減額又は免除を受けようとする者は、第2条第1項の申請書を提出する際に、併せて南相馬市健康福祉センター利用料金減免申請書（様式第6号）を指定管理者に提出しなければならない。

（利用料金の返還）

第8条 条例第24条ただし書の規定により利用料金の全部又は一部の返還を受けようとする者は、南相馬市健康福祉センター利

2 指定管理者は、前条第1項ただし書の規定により口頭で申請があった場合は、利用料金を納入した際に小高老人福祉センター利用券又は南相馬市健康福祉センター利用券（様式第3号）を交付するものとする。

（利用の取消し又は変更の手続）

第5条 老人福祉センターの利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）が、その利用を取り消し、又は変更しようとするときは、遅滞なく小高老人福祉センター利用（取消・変更）申請書又は南相馬市健康福祉センター利用（取消・許可）申請書（様式第4号）を指定管理者に提出しなければならない。ただし、利用の取消し又は変更の申込みは、原則として利用しようとする日の1月前までにしなければならない。

2 指定管理者は、前項の申請を承認したときは、小高老人福祉センター利用（取消・変更）承認書又は南相馬市健康福祉センター利用（取消・変更）承認書（様式第5号）を交付するものとする。

（利用料金の減免及びその手続）

第7条 【略】

2 前項の規定により利用料金の減額又は免除を受けようとする者は、第2条第1項の申請書を提出する際に、併せて小高老人福祉センター利用料金減免申請書又は南相馬市健康福祉センター利用料金減免申請書（様式第6号又は第6号の2）を指定管理者に提出しなければならない。

（利用料金の返還）

第8条 条例第24条ただし書の規定により利用料金の全部又は一部の返還を受けようとする者は、小高老人福祉センター利用料

用料金返還申請書（様式第7号）を指定管理者に提出しなければならない。

（市長による管理）

第16条 第2条から第9条まで及び第11条並びに様式第1号から様式第7号まで（様式第3号を除く。）の規定は、指定管理者に代わって、市長が老人福祉センターの管理を行う必要が生じた場合について準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「使用料」と、第2条第3項第1号を除く第2条中「指定管理者」とあるのは「市長」と、同条第3項第1号中「市又は指定管理者」とあるのは「市」と、第3条から第6条まで中「指定管理者」とあるのは「市長」と、第7条中「指定管理者」とあるのは「市長」と、「指定管理者が市長と協議の上定める額」とあるのは「市長が定める額」と、「南相馬市健康福祉センター利用料金減免申請書」とあるのは「南相馬市健康福祉センター使用料減免申請書」と、第8条中「南相馬市健康福祉センター利用料金返還申請書」とあるのは「南相馬市健康福祉センター使用料返還申請書」と、「指定管理者」とあるのは「市長」と、第9条中「市長及び指定管理者」とあるのは「市長」と、第11条中「指定管理者」とあるのは「職員」と、様式第6号中「南相馬市健康福祉センター利用料金減免申請書」とあるのは「南相馬市健康福祉センター使用料減免申請書」と、様式第7号中「南相馬市健康福祉センター利用料金返還申請書」とあるのは「南相馬市健康福祉センター使用料返還申請書」と読み替えるものとする。

金返還申請書又は南相馬市健康福祉センター利用料金返還申請書（様式第7号又は第7号の2）を指定管理者に提出しなければならない。

（市長による管理）

第16条 第2条から第9条まで及び第11条並びに様式第1号から様式第7号の2まで（様式第3号を除く。）の規定は、指定管理者に代わって、市長が老人福祉センターの管理を行う必要が生じた場合について準用する。この場合において、これらの規定中「利用料金」とあるのは「使用料」と、第2条第3項第1号を除く第2条中「指定管理者」とあるのは「市長」と、同条第3項第1号中「市又は指定管理者」とあるのは「市」と、第3条から第6条まで中「指定管理者」とあるのは「市長」と、第7条中「指定管理者」とあるのは「市長」と、「指定管理者が市長と協議の上定める額」とあるのは「市長が定める額」と、「老人福祉センター利用料金減免申請書」とあるのは「老人福祉センター使用料減免申請書」と、第8条中「老人福祉センター利用料金返還申請書」とあるのは「老人福祉センター使用料返還申請書」と、「指定管理者」とあるのは「市長」と、第9条中「市長及び指定管理者」とあるのは「市長」と、第11条中「指定管理者」とあるのは「職員」と、様式第6号及び第6号の2中「老人福祉センター利用料金減免申請書」とあるのは「老人福祉センター使用料減免申請書」と、様式第7号中「老人福祉センター利用料金返還申請書」とあるのは「老人福祉センター使用料返還申請書」と読み替えるものとする。



<u>様式第1号（第2条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第1号（第2条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第2号（第3条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第1号の2（第2条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第3号（第3条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第2号（第3条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第4号（第5条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第2号の2（第3条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第5号（第5条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第3号（第3条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第6号（第7条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第4号（第5条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第7号（第8条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第5号（第5条関係）</u> <u>【略】</u>
<u>様式第8号（第13条関係）</u> <u>【略】</u>	<u>様式第6号（第7条関係）</u> <u>【略】</u>
	<u>様式第6号の2（第7条関係）</u> <u>【略】</u>
	<u>様式第7号（第8条関係）</u> <u>【略】</u>
	<u>様式第7号の2（第8条関係）</u> <u>【略】</u>
	<u>様式第8号（第13条関係）</u> <u>【略】</u>

- (4) 様式第1号を削り、様式第1号の2を様式第1号とする。
- (5) 様式第2号を削り、様式第2号の2を様式第2号とする。
- (6) 様式第3号から様式第5号までを次のように改める。
- (7) 様式第6号を削り、様式第6号の2を様式第6号とする。
- (8) 様式第7号を削り、様式第7号の2を様式第7号とする。

【様式別添のとおり】

附 則  
この規則は、令和6年4月1日から施行する。

様式第1号（第2条関係）

申請番号第	号
南相馬市健康福祉センター利用許可申請書	
年 月 日	
(指定管理者)	
申請者 住 所	
団体名	
代表者名	
電話番号	
次のとおり利用したいので申請します。	

利用目的			利 用 人 員				人		
			内 訳	60歳以上	市 内	男	人	女	人
					市 外	男	人	女	人
			中学生以上	市 内	男	人	女	人	
				市 外	男	人	女	人	
			小学生以下	市 内	男	人	女	人	
市 外	男	人		女	人				

利用日時	年 月 日 ( )	□午前 □午後	から	まで
------	-----------	---------	----	----

入浴料	□市内 □市外		円	利用施設	□第1和室	□60歳以上	円	□その他の者	円
					□第2和室	□60歳以上	円	□その他の者	円
	□教養室	□60歳以上			円	□その他の者	円		
	□集会室	□60歳以上			円	□その他の者	円		
	□多目的ホール (片面)	□60歳以上			円	□その他の者	円		
	□多目的ホール (全面)	□60歳以上			円	□その他の者	円		
	□トレーニング室	□60歳以上			円	□その他の者	円		
□60歳以上		□中学生以上		□小学生以下					

申請のとおり決定してよろしいか伺います。

利用料金合計	円
--------	---

その他参考事項

			受付者	決定区分	1 許可
					2 不許可
				許可年月日	年 月 日

- 1 利用日時・利用施設の□にレ印を付けてください。
- 2 太枠内は記入しないでください。

様式第2号（第3条関係）

許可番号第						号			
南相馬市健康福祉センター利用許可書						年 月 日			
申請者						様			
(指定管理者)						印			
次のとおり許可します。									
利用目的			利 用 人 員			人			
			内 訳	60歳以上	市 内	男	人	女	人
					市 外	男	人	女	人
			中学生以上	60歳未満	市 内	男	人	女	人
					市 外	男	人	女	人
			小学生以下		市 内	男	人	女	人
					市 外	男	人	女	人
利用日時	年 月 日 ( ) □午前 □午後 ・ から ・ まで								
入浴料	□市内	円	利用施設	□第1和室	□60歳以上	円	□その他の者	円	
	□市外			□第2和室	□60歳以上	円	□その他の者	円	
	□60歳以上 □中学生以上 60歳未満 □小学生以下			□教養室	□60歳以上	円	□その他の者	円	
				□集会室	□60歳以上	円	□その他の者	円	
				□多目的ホール (片面)	□60歳以上	円	□その他の者	円	
				□多目的ホール (全面)	□60歳以上	円	□その他の者	円	
				□トレーニング 室	□60歳以上	円	□その他の者	円	
利用料金	①利用料金小計		減免率	②減免額		合計(=①-②)			
	円			円		円			
その他参考事項									

※ 許可条件

- 1 許可を受けた目的以外に利用しないこと。
- 2 利用の権利を譲渡し、又は転貸しないこと。
- 3 利用の許可を得ない施設及び物件を利用しないこと。
- 4 施設及びその附属物を損傷しないこと。
- 5 所定の場所以外で喫煙、飲食等又は火気を使用しないこと。
- 6 その他施設管理者の指示があった事項を守ること。
- 7 施設利用後は使用した設備や備品を利用前の状態に戻し、清掃をすること。
- 8 利用日時に変更が生じたときは、利用開始1月前までに利用変更申請をすること。

様式第3号（第3条関係）

NO. _____	NO. _____
南相馬市健康福祉センター 利用券控	南相馬市健康福祉センター 利用券控
_____ 円	_____ 円
	上記の金額領収しました
	南相馬市健康福祉センター

様式第4号（第5条関係）

申請番号第 号				
南相馬市健康福祉センター 利用（取消・変更）申請書				
年 月 日				
(指定管理者)				
申請者 住所 団体名 代表者名 電話番号				
年 月 日付け許可番号第 号で許可のあった内容を次のとおり（取消・変更）したいので申請します。				
変 更 の 内 容	変更前		変更後	
取 消 ・ 変 更 の 理 由				
申請のとおり決定してよろしいか伺います。				
利用料金	①利用料金小計 円	減免率	②減免額 円	合計(=①-②) 円
そ の 他 参 考 事 項				
		受 付 者	決 定 区 分	1 承認
				2 不承認
			承認年月日	年 月 日

- 1 原町老人福祉センター（仮称）利用許可書を添付してください。
- 2 太枠内は記入しないでください。

様式第5号（第5条関係）

許可番号第 _____ 号				
南相馬市健康福祉センター 利用（取消・変更）承認書				
年 月 日				
申請者 _____ 様				
(指定管理者) _____ 印				
次のとおり承認します。				
変 更 の 内 容	変更前		変更後	
取 消 ・ 変 更 の 理 由				
利 用 料 金	①利用料金小計  円	減免率	②減免額  円	合計(=①-②)  円
そ の 他 参 考 事 項				

※ 承認条件

- 1 許可を受けた目的以外に利用しないこと。
- 2 利用の権利を譲渡し、又は転貸しないこと。
- 3 利用の許可を得ない施設及び物件を利用しないこと。
- 4 施設及びその附属物を損傷しないこと。
- 5 所定の場所以外で喫煙、飲食等又は火気を使用しないこと。
- 6 その他施設管理者の指示があった事項を守ること。
- 7 施設利用後は使用した設備や備品を利用前の状態に戻し、清掃をすること。

南相馬市健康福祉センター利用料金減免申請書 (指定管理者)						第 号 年 月 日	
申請者 住 所 団体名 代表者名 電話番号							
次のとおり利用料金の減免を申請します。							
利 用 目 的				利 用 人 員		人	
利 用 日 時		年 月 日 ( ) □午前 □午後 ・ から ・ まで					
入浴料	□市内	利 用 施 設  円	□第1和室	□60歳以上	円	□その他の者	円
	□市外		□第2和室	□60歳以上	円	□その他の者	円
	□60歳以上 □中学生以上 60歳未満 □小学生以下		□教養室	□60歳以上	円	□その他の者	円
			□集会室	□60歳以上	円	□その他の者	円
			□多目的ホール (片面)	□60歳以上	円	□その他の者	円
			□多目的ホール (全面)	□60歳以上	円	□その他の者	円
			□トレーニング室	□60歳以上	円	□その他の者	円
利 用 料 金 の 減 免 理 由							
申請のとおり決定してよろしいか伺います。							
利 用 料 金	①利用料金小計	減免の根拠	減免率	②減免額	減免後の利用料金 (=①-②)		
	円			円	円		
そ の 他 参 考 事 項							
			受 付 者	決 定 区 分	1 許可		
					2 不許可		
				許 可 年 月 日	年 月 日		

- 1 利用施設の□にレ印を付けてください。
- 2 太枠内は記入しないでください。

様式第7号（第8条関係）

申請番号第 _____ 号						
南相馬市健康福祉センター利用料金返還申請書						
年 月 日						
(指定管理者)						
申請者 住 所						
団体名						
代表者名 印						
電話番号						
先に納付した利用料金の返還を、次のとおり申請します。						
利 用 目 的	利 用 人 員 _____ 人					
利 用 日 時	年 月 日 ( ) <input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後 _____ から _____ まで					
入浴料	<input type="checkbox"/> 市内	利用施設	<input type="checkbox"/> 第1和室	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円	
	<input type="checkbox"/> 市外		<input type="checkbox"/> 第2和室	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円	
	<input type="checkbox"/> 60歳以上 <input type="checkbox"/> 中学生以上 60歳未満 <input type="checkbox"/> 小学生以下		円	<input type="checkbox"/> 教養室	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円
				<input type="checkbox"/> 集会室	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円
				<input type="checkbox"/> 多目的ホール (片面)	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円
				<input type="checkbox"/> 多目的ホール (全面)	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円
				<input type="checkbox"/> トレーニング室	<input type="checkbox"/> 60歳以上 円	<input type="checkbox"/> その他の者 円
許 可 番 号 _____	許 可 年 月 日 _____ 年 月 日					
既納の利用料金 _____ 円	利用料金納付年月日 _____ 年 月 日					
利用料金の返還を申請する理由						
申請のとおり決定してよろしいか伺います。						
利用料金	①利用料金 _____ 円	返還の根拠	返還率	②返還額 _____ 円	返還後の利用料金 (=①-②) _____ 円	
その他参考事項						
			受 付 者			
				決 定 年 月 日 _____ 年 月 日		

- 1 利用日時・利用施設の□にレ印を付けてください。
- 2 太枠内は記入しないでください。